

秋田県南工業振興会

第15号

【発行】秋田県南工業振興会事務局
 横手市役所企業振興室内
 0182 32 2111 内線 324
 2000年12月20日

E-mail akks@rnac.ne.jp

さまざまな事業展開の1年間

県南工業振興会では、この一年間、講演会、講演会、セミナーやフォーラム、企業視察・見学会などさまざまな事業を精力的に展開してきました。

情報提供、会報の発行

今年はずいぶん、会員の皆さんに対する会の動き、行事結果などをお知らせするための会報「県南工業振興会」を発行し、皆様からの、いろいろなアドバイスを受けながら15号まで発行することができました。

未加盟企業を訪問

また、振興会に加入していなかった、企業に対して加入のお願いをするための、勧誘活動をしてきました。

勧誘活動は延べ66社、77回におよぶ訪問を行いました。この結果、11月末日現在、新たに5社が加入をしています。

プラットフォーム連携推進会議

また、県が7月から、新たに「あきた新事業創出プラットフォーム」連携推進会議を立ち上げました。

振興会としても、これに参加し、「人材専門部会」に所属し、活動しています。

これは新規に操業をする個人や新規の事業分野に進出しようとする中小企業等の支援を、総合的に行おうとするも

のです。

ホームページの立ち

さらに、情報発信はこれからの絶対条件であるといことからホームページの立ち上げも行ってきました。

会としては、こうした新たな事業展開も行いながら、県南全体の工業水準の底上げを図るために今後とも奮闘していきますので、よろしくお願います。

企業振興セミナー

やむなく延期

講師、体調を崩され

12月5日大曲市グランドパレス川端で予定していた「企業振興セミナー」は講師

の 大差先生が体調を崩され

講師として来秋することが不可能となったため、やむなく延期することにしました。

参加を予定していた企業の皆様には大変迷惑をおかけしますが、先生の体調が回復し次第、改めて再開しますの

で、よろしくお願います。企業振興セミナーは、大曲市と、湯沢市を会場に開催する予定をしています。湯沢市では講演会として1月30日の予定となっています。

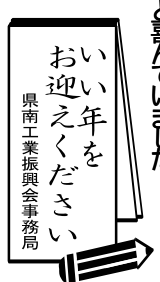
産学活性化テクノセミナーは12月11日、横手センターホテルを会場に開催されました。

セミナーには8企業13人が参加し、秋田大学地域共同研究センター客員教授の大島英紀先生(三菱マテリアルクオーツ)秋田工場常務取締役(工場長)や神谷修先生(秋大工学資源学部機械工学科教授)などの講演に聞き入り



始めにあいさつにたった松永利昭氏(秋田大学地域共同研究センター長・秋大工学資源学部教授)は、「学の知識を活かすために、企業は大学をもっと活用してほしい」と訴え、講演では神谷修先生が、資源循環型ものづくり」と題して、「これからのものづくりは環境を優先する価値観の転換の中で、地球環境に対してどれだけ優しくできるかにある。」と強調し、大島英紀先生は、「シリコン単結晶製造用高純度石英ルツボの生産、もの造りとしての生い立ちの検証」と題して講演し、「石英ルツボの生産にあたっては、これまで技術向上に向けたたゆまぬ努力や、かわりがあつた。」よいものを造るといことは、必ず人間が関与していることであり、「このことを考え大事にしていく必要がある。」と話しました。

参加企業
 光ガラス(株)
 特殊工作(株)
 横手運送(株)
 (株)レジーナ
 (株)横手ジャパン
 倉庫建設(株)
 河理光学レンズ(株)
 アネスト岩田(株)



セミナーでは合わせて移動料、学校施設利用料も開かれ、参加した人たちは、いい話だったと喜んでいました。

いい年をお迎えください
 県南工業振興会事務局